実施書(計画書)データの修正方法

【 コブリス・プラスでの修正操作の手順について 】

- ・コブリス・プラスへユーザーID とパスワードを使ってログインした後の操作となります。
- ・これからの説明は、実施書データを修正する操作となりますが、計画書データの場合も同様になります。「実施書」を「計画書」に、「実施」を「計画」に読み換えてご覧ください。
- ・コブリスで作成されコブリス・プラスに移行された実施書(計画書)データは、コブリス・プラ スのエラーチェックがされていないため、発注者から修正の連絡があった等の理由から、改めて エラーチェックする場合には事前に改版したうえで行う必要があります。
 - ※ コブリスで作成された実施書データは、「チェック結果」ボタンをクリックすることで以下 のメッセージが表示されます。
- ・修正作業中にメインメニューに戻った場合は、「作成途中の実施書を確認・更新する」メニューか ら該当工事を選択して修正作業を続けてください。
- ・民間工事の場合には、ボタン名が変わることがあります。



修正操作の手順

- 「発注者へ提出済みの実施書を確認する」
 メニューをクリックします。
 - ※「担当工事データを確認する」メニュー から操作する場合は、下記2)で「実施 または計画」で「実施」にチェックを入 れてください。



- 2) 「絞り込み条件の変更」をクリックし、「工 事番号」等を指定して絞り込みます。
- 該当の実施書データの「工事番号」をクリックします。
- 4)「発注機関へ連絡済みのため改版する」を クリックします。
 - ※ 確認メッセージが表示されますので「改 版する」をクリックしてください。

278139032	発注者確認済	国土交通省その他 その他	ſ
	チェック結果	発注戦闘へ連続売。 で回答する	かのため
工事登録証明書のダウ		AT ALL CASE OF A	
再主貨源利用美加區、	再主貨調利用促進美麗書の	9 <u>920-</u> F	

発注機関名 ♦

提出状況 🖨

5) 改版を確認(青枠①)し、修正が必要な項目で「編集」をクリックします。
 登録内容を修正したら「更新」(「編集」ボタンが変わっています)をクリックします。
 ※ 定期的に「データチェック」をクリック(青枠②)し、要確認事項を確認してください。

絞り込み条件の変更

工事番号 \$

工事番号



例)建設資材利用(コンクリート)

「再生生コン(Co再生骨材H)」を「生コン(バージン骨材)」に修正する場合

コンクリート					•		建設資材利用 コンクリート
利用量 (トン)	123.456					4.92	R5532 (0)R5860 -
						illi i	(2)
再生資材利用量(トン)	123,456					ACHER LESS -	
再生資源利用率(%)	100.0					#12#4410# (+>)	123.456
16.36						株主部時の世紀 世語記、 工事品	#11000#0.000#0.100#6#
						1105.00 ·	ide -
(1)	No.	小分類	規格	利用量(トン)		供給元所在地	
	6					TETH	
	1	再生生コン(Co再生常材 H)		123.456 料日)		10.5	e/0
				120.		manne	
コンクリート						-	没資材利用 コンクリート
利用量 (トン)	123 456					0-9 8 2	#35 (II-92000)
	1.00000000					1048	8-28m
再生資材利用量(トン)	0.000					UR# (FS) *	123.456
再生資源利用率(%)	0.0					用于用用用量 (F>)	0
12.14						AZRAHHT (%)	0.0
	No.	小分類	規格	利用量(トン)			বে
	No.	小分類 生コン (バージン骨材)	規格	利用量 (トン)			3

- 6) 要確認事項がある場合は、「チェック結果」
 をクリックします。
 ※ 要確認事項がない場合は8)へ進みます。
- 7) 要確認事項を確認し、問題ない場合は受注者 側にチェック(青枠)し、「保存する」をク リックします。
- 「データ提出」をクリックし、発注者へ修正 が完了したことを連絡します。



- ※ メール通知画面でメール送信できます。
- ※ メールの宛先を間違えて送信した場合 には、 もう一度改版作業を行わないと 改めてのメール送信はできませんので、 ご注意ください。







9)「データ提出」を行うと、「コブリス・プラス 登録済確認書」(要確認事項がある場合には、その一覧表が作成されます。)や「再生資源利用実施書、再生資源利用促進実施書」 をダウンロードできるようになります。

